



長崎県立諫早農業高等学校 食品科学部

長崎県諫早市立石町1003番地

産業廃棄物“ゼロ”への取り組み



現在、日本には約1,060社の醤油業者があり、年間70万キロリットル生産されている。しかし、産業廃棄物である『醤油粕』は年間約8万トンが排出され、その処理費用は60億円と言われている。そこで、私達は3年間かけて地域と協働し、新商品開発を試みた。その結果、産業廃棄物を再利用した商品「万能 からあげの素」の開発に成功した。現在、産業廃棄物である醤油粕の再利用、地産地消に拘った県産品を用いることによって、SDGsの趣旨に即した新しい商品として、販路拡大に向けて活動している。